

稲梓地域まちづくり会議ニュース 第3号

「伊豆縦貫自動車道を地域の活性化に活用できそうな土地を探そう」

実施日：平成26年12月18日（木） 会場：稲梓基幹集落センター

稲梓地域で活動や居住されている20名のまちづくり会議委員によって、最終回は、伊豆縦貫自動車道の開通に向けて、どこの土地を有効利用したら良いのかについて、検討を行いました。

AグループとBグループの成果



また、これからやるべきことのなかで、特に早急に取り組みたいもの、住民主体で動けそうなことについて、「具体的な企画書づくり」を行いました。

Aグループの事業テーマ（キャッチフレーズ）：賀茂十一野菜を活用した稲穂活性化

主旨(課題、目的等)

・野菜栽培を見学 ・体験料理 ・地域を知るツアー

事業内容(具体的取組)

十一野菜を見て歩く（ついでに摘む）ツアーを企画。加増野ポーレポーレで加工

日時(期間)、日程

H28年春から1年続ける

場所(位置、規模)

加増野ポーレポーレ（会館活用）

人

(主催者) 地元農家、林業家、
加増野ポーレポーレ

広報

・世界一の海づくりプロジェクトのHPを活用
・伊豆新聞

資材、準備

人材募集
(屋外の場合、手伝ってくれるボランティア)

資金(経費、財源)

参加費

Bグループの事業テーマ（キャッチフレーズ）：梓（あずさ）みのりの市

主旨(課題、目的等)

農林産物販売所をインターチェンジの近くにつくろう

事業内容(具体的取組)

おふくろまんじゅう+梓気まぐれ売店+農産物加工品+そば打ち体験+加増野ポーレポーレ(そば・みそ・かぼちゃうどん・パンなど)+わさび漬体験

日時(期間)、日程

秋の農産物の実る頃

場所(位置、規模)

三差路の空地や利用できる農道など

人

主催者
地場産品の販売をしている人達
(後援者)
農産物の生産者の皆さん

資材、準備

軽トラによる販売所づくり

全3回において話し合いました内容は、「下田市都市計画マスタープラン」に位置づけさせていただくとともに、計画書完成後は、市内各地域で順次、実践のための「プロジェクト推進業務」を進めます。

お問い合わせはこちらまで

下田市役所 建設課 都市住宅係
TEL:0558-22-2219 FAX:0558-27-1007
E-mail: kensetsu@city.shimoda.shizuoka.jp